

**逃れの町 (ヨシュア 20:1-6)**

約束されたカナンに、約束の民イスラエルが入り、土地の分配をしたときに、重要な項目として、「逃れの町を作る」ことを神様が言われました。殺すつもりではなく、うっかり事故で人を殺した場合、その人が殺されないように、血の復讐をふせぐために町を作りなさいと言われたのです。いまなら、過失致死罪として、相当な刑を受けるべきなのですが、その人が守られるように町を作りなさいと命じられたのは、イスラエルは神の民であり、世の常識、法律を超えるちがう次元のルールが求められるということです。利害関係や感情、自分の損得で争ったり、大義名分や是非を問うことがその人を動かす動機になったりします。神様はそのようなことがまったく通じない「逃れの町」を作るように言われました。既存のルールが適用されない、新しいルールを求められたのです。

なぜなら、イスラエルは、ほかとは違う契約の共同体だから、イスラエルの中に内部の争いや内部消耗戦があつてはならないのです。神様はイスラエルを特別な理由、契約のために召されました。神様にとって**最高に重要なのは契約**です。契約とは、なんでしょう。それは私たち人間が救われるべき唯一の道、女の子孫キリストが来られる(創世記 3:15)ということです。キリストでなければ、この世、人類には希望はありません。このキリストが宣べ伝えられて、この世が救われること、つまり、福音宣教、伝道が契約です。これが神様の愛です(ヨハネ 3:16)。キリストと、キリストによって人々が救われること(福音宣教)が、神様が最も重要に見ておられることです。私にとって、ほんとうにこの契約が重要なことなのかをチェックしましょう。

神様を離れた人々は、どんなに努力をしても重荷を負うしかなく、疲れて倒れるしかありません。たとえ努力が実を結んでも幸せにはなれません。肉の豊かさが幸せなのかと追い求めます

が、それはご利益を求めることになり、偶像につながります。それゆえ、ネフィリムに捕えられ、悪霊によるわざわいが絶えない人生になります。神様を離れているので、成功を人生の目標にしていますが、人間の人生の目標は成功ではないので、さまようか、成功を手に入れてむなくなる結果しかありません。そのようなトラブルや問題を抱えて生きて行き、死んだら、そのあとは永遠の刑罰に入れられるようになります。

神様を離れると、希望や幸せはないと分かって、神様に出会うこと、つまりいのちを得るために、神様は契約をくださいました。それがキリストです。キリストによって神様に会い、いのちを得ることができます(ヨハネ 14:6)。地上最高に重要なことは、キリスト、神様の契約なのです。それゆえ、パウロはほかのことはちりあくだと告白しました(ピリピ 3:8)。キリストより重要なものはなく、キリストが宣べ伝えられる福音宣教、伝道こそが地上において最高に重要なことです。伝道中心に、神様は歴史もすべても動かしておられるのです(マタイ 24:14)。このことを理解すれば、逃れの町を理解するようになります。

神様は、この地上最高に重要なことを、信者、教会を通して成し遂げられます。信者、教会は、地上最高に重要な福音を伝える契約共同体なのです。福音をこの世に知らせる主人公として召されました。ですから、最高に貴重で尊く、大事な人々が信者、教会です。それが現場灯台ということです。そこらの人とはちがう存在なのだという意識を忘れてはなりません。このことが自分のことだと分かるなら、信仰告白をすることができるようになります。そのような信仰告白をする人々の集いが教会です。のがれの町は、地上で最高に重要なことは契約だということを思い出すために定められたところです。私たちも、地上最高に重要なことは、キリスト、福音宣教の契約で、その



ために召された自分自身が貴重な存在であり、契約の主人公であると心にしっかりと覚えましょう。

そのように貴重で重要な共同体なので、一般のルールや法律とはちがう、新しい戒めが与えられています。それが互いに愛し合いなさいということです(ヨハネ 13:34)。だれが良い悪い、損得、言い分があつても、それで戦うのは内部消耗戦になります。キリストと福音宣教の契約が最高で、重要だとわかり、そのために生きている存在ですから、世の常識、ルールはいりません。肉の基準、世の人の基準では、サタンにやられてしまいます。契約の足を引っ張る無駄な内部消耗戦は避けなさいと言われていています。だれかが悪い、自分の正しさを証明しようとするのは、サタンがすることです。教会ではありません。それは、霊的狀態が曇つ

ているからです。信者は、すべて契約の民であり、契約共同体です。キリスト、福音宣教こそが、人生と歴史の中で、最高に重要なことだという意識を忘れずに続けることが、霊的サミットを維持することです。そうすれば、なにもこだわらず、自由な人となります。ひとつ、愛の戒め以外は、自分の中にルールはありません。その人をサタンはおそれます。すべての信者は伝道者であり、すべての未信者は伝道対象者です。すべてのできごとは契約のプロセスとして見て、祈りましょう。このような逃れの町のメッセージを握り、イエス様と同じ志を持つ者として祈り、ちがう戦いに走ることがないようにしましょう。

(<http://jremnant.com> に音声と動画が出ています)

ヨシュア 20:1-6 逃れの町

なるほど/ 神様にとって、地球上最高に重要なのは、罪人が救われることであり、だから、キリストと伝道の契約こそ最高に重要である。なので、その契約のために召された契約共同体である教会(信者)は、計り知れないほど貴重であり大切である。ならば/ 教会は一般常識や法律を超越する、違う次元の新しいルール(愛の戒め - 逃れの町)に従い、契約に支障をきたして足を引っ張る内部消耗戦(サタンの戦略)を極力避けるべきであり、そのために個人の霊的な状態を最高に維持しなければならない。

インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文 (2019年6月30日)

1部礼拝: まことの祝福 (マタ 5:10-12)

ユダヤ人と未信者のように錯覚せずに、まことの祝福、まことの悔い改めを知って信仰生活するようにしてください感謝します。まことの福音を持って運命を変えて、弟子の生活をしますように。まことの福音で運命を変えて、人生の根本的な祝福を回復しますように。まことの福音の契約を味わって、未来を変えますように。これから恨みを捨てて、237カ国を生かして、教会らしい教会を回復して、計算せずに福音を伝えて、病んでいる全世界を生かして癒して、レムナントを育てるまことの契約の情念を持ちますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2部礼拝: 小羊を飼いなさい (ヨハ 21:15-18)

「小羊を飼いなさい」という契約を握って、神様がくださった答えの中に私がいるようにしてください感謝します。私に訪れたイエス・キリストの前で私のアイデンティティーを確認して、ともにおられる約束を味わいながら、レムナントを育てますように。イエス・キリストの前で、契約の旅路、レムナントの旅路の中にある福音を愛する中心を確認しましょう。そして、レムナントたちを癒してサミットにしますように。レムナントに福音を正しく与えて、実力を育てますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。